

R6年度 図工美術研究大会

志太教研としてのアンケート 55名回答

1 『一人一人が主体的に取り組む研修会』につながっていましたか。

- ・つながっていた(はい)49名
- ・もう少しこうすれば
 - ・発表者の話を聞くことが主だった
 - ・会場にクロムブックを持ち込むなどしても良かった
 - ・協議の時間をもう少しほしかった
 - ・グループ協議などがあるとなお良いく視点を決めて協議したい)複数名
 - ・会場がややせまかった

2 志太教研で学んだことを今後の自身の実践や研修にどう生かしていきますか。

- ・対話と教科横断的な学びについて理解を深めた
- ・鑑賞と表現のかかわりを学んだ
- ・造形遊びについて深く学べた
- ・図工美術のつけたい力を年間を通して(9年間を見通して)育成していく
- ・社会とつながる教科にしたい、生活をより豊かにするために
- ・まずは子供の思いを大切に、子供中心の授業を展開したい
- ・地域の材やモノヒトコトのかかわりで対話の生まれる授業を考えたい
- ・授業が時代と共に変わってきたこと、逆に変わらないことがあることを感じた
- ・本物、実物を見せる場面とICTで見るなどの使い分けが大切
- ・図工、美術の魅力や大切さについて感じる研修となった

など